

Japanese Utility Model Laid-Open Publication No. HEI 5-44642 (Jun. 15, 1993)

Filed: November 20, 1991

under: HEI 3-102827

Inventor: Shigeru INOUE

Assignee: Kanto Jidousha Kogyo

Title: HOOD-STORING CASE FOR OPEN CAR

[Abstract]

A hood-storing case (4) for an open car has a case body (5) and a lid (6) pivotally supported by the case body (5). The case body (5) accommodates therein a zigzaggedly folded frame (8), a zigzaggedly folded hood (12) applied to the folded frame (8), a link mechanism (18) and a warm air jetting unit (16) pivotally mounted to the case body (5). The frame (8) has a lower frame member (8a), a middle frame member (8b) having a lower end mounted via a hinge point (9) to an upper end of the lower frame member (8a), and an upper frame member (8c) having a lower end mounted via a hinge point (10) to an upper end of the middle frame member (8b). When the frame (8) is unfolded, the hood (12) is unfolded following the unfolded frame (8) to provide a roof of the open car. The link mechanism (18) is operable to cause the unit (16) to pivot in response to the pivotal movement of the lid (6). The unit (16) is operable to blow jets of warm air to the folded hood (13) stored in the case body (5).

(19)日本国特許庁(J P)

(12) 公開実用新案公報(U)

(11)実用新案出願公開番号

実開平5-44642

(43)公開日 平成5年(1993)6月15日

(51)Int.Cl.⁵

B 6 0 J 7/20

7/12

識別記号

庁内整理番号

7710-3D

A 7710-3D

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数2(全 3 頁)

(21)出願番号 実願平3-102827

(22)出願日 平成3年(1991)11月20日

(71)出願人 000157083

関東自動車工業株式会社

神奈川県横須賀市田浦港町無番地

(72)考案者 井上 滋

神奈川県横須賀市田浦港町無番地 関東自

動車工業株式会社内

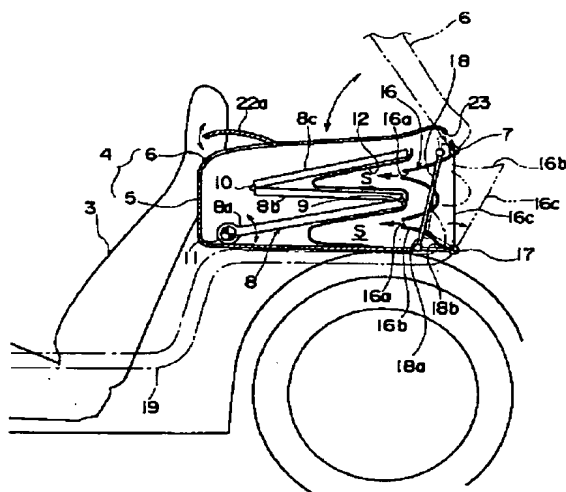
(74)代理人 弁理士 平山 一幸 (外1名)

(54)【考案の名称】 オープンカーの幌屋根収納ケース

(57)【要約】

【目的】 濡れたまま収納した幌屋根を即時に乾燥でき且つ幌屋根の収納時の外観を向上させ得るオープンカーの幌屋根収納ケースを提供する。

【構成】 ヒンジ節点9、10を介してジグザグ状に折り畳み可能な複数のフレーム部材8a、8b、8cから成るフレーム8と、折畳み状態から展開されたフレーム8に張架せしめられて車両屋根を形成する幌12と、フレーム8及び幌12から成る幌屋根13を折り畳んで収納し得るケース本体5と、ケース本体に開閉可能に枢支された蓋体6と、ケース本体5に装着されていてリンク機構18を介して蓋体6の開閉動作に連動して回転し得るようにした温風噴射ユニット16とを備えていて、ケース本体5内に収納された幌屋根13に対して温風噴射ユニット16から温風を吹き付けるようにしている。



1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 ヒンジ節点を介してジグザグ状に折り畳み可能な複数のフレーム部材から成るフレームと、折り畳み状態から展開されたフレームに張架せしめられて車両屋根を形成する幌と、上記フレーム及び上記幌から成る幌屋根を折り畳んで収納し得るケース本体と、該ケース本体に開閉可能に枢支された蓋体と、上記ケース本体に装着されていてリンク機構を介して上記蓋体の開閉動作に連動して回転し得るようにした温風噴射ユニットとを備えていて、上記ケース本体内に収納された上記幌屋根に対して上記温風噴射ユニットから温風を吹き付けるようにした、オープンカーの幌屋根収納ケース。

【請求項2】 前記蓋体の前端部に空気取入口を、また後端部に空気排出口をそれぞれ開設し、上記空気取入口から流入する自然風と前記温風噴射ユニットから噴射する温風とを循環せしめて上記空気排出口から排出させるようにしたことを特徴とする、請求項1に記載のオープンカーの幌屋根収納ケース。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案のオープンカーの幌屋根収納ケースの一実施例による幌屋根収納時の車両部分を示す斜視図である。

【図2】 図1のA-A線に沿う断面図である。

【図3】 上記実施例による幌屋根装着時の車両部分を示す側面図である。

【図4】 上記実施例による幌屋根装着時の車両部分を示す平面図である。

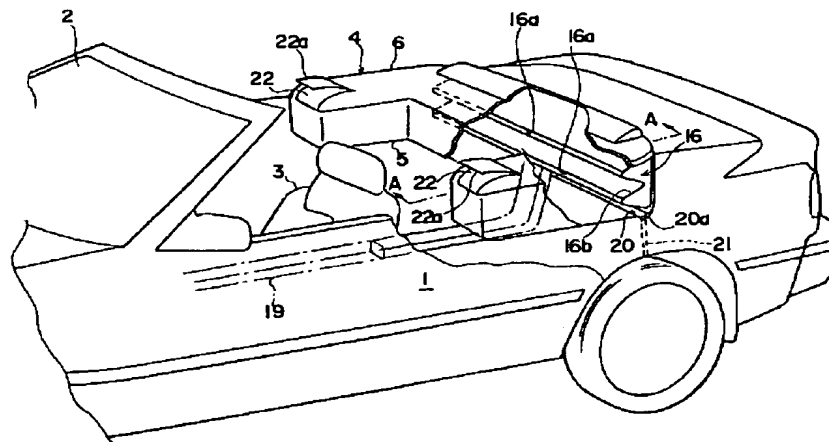
2

*【図5】 本考案に係る収納ケースの開蓋時における蓋体及び幌の作動関係を説明する車両部分の側面図である。

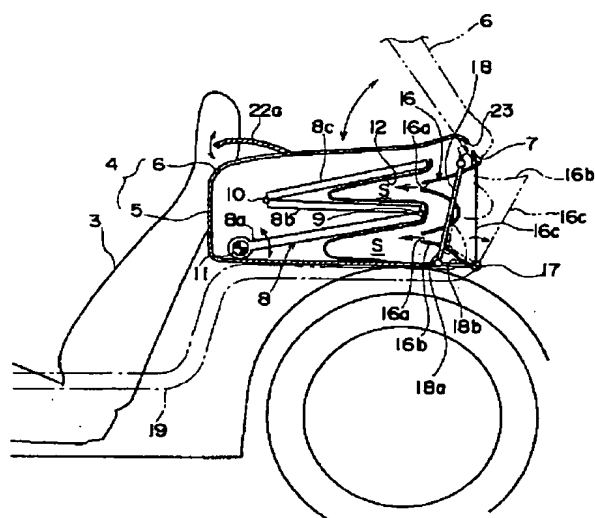
【符号の説明】

- 1 ボディ
- 2 フロントウィンド
- 3 シート
- 4 収納ケース
- 5 ケース本体
- 6 蓋体
- 7 枢軸
- 8 フレーム
- 9 ヒンジ節点
- 10 ヒンジ節点
- 11 枢軸
- 12 幌
- 13 幌屋根
- 14 リブ
- 15 リブ
- 16 温風噴射ユニット
- 17 枢軸
- 18 リンク機構
- 19 エアダクト
- 20 溝
- 21 排水パイプ
- 22 空気取入口
- 23 空気排出口
- * S 隙間部分

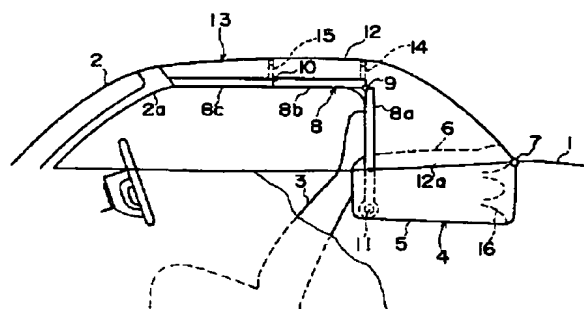
【図1】



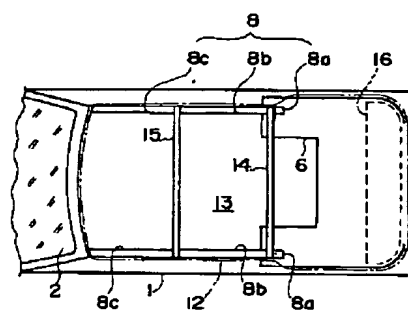
【図2】



【図3】



【図4】



【図5】

